

News Release

2025年5月16日
株式会社東京スター銀行

シンジケートローン業務で韓国産業銀行東京支店と提携

株式会社東京スター銀行(東京都港区、代表執行役頭取 伊東 武)は、本日、韓国の政府系金融機関である韓国産業銀行の東京支店(東京都千代田区、日本における代表者 朴 振雨)とシンジケートローン業務で提携いたしました。今回の提携は、これまでシンジケートローン業務で築いた関係をさらに強化し、両行の持続的成長と収益機会の拡大を目指すものです。

【 業務提携の主な内容 】

- ① 国内で組成される主に円建てのシンジケートローンを通じた顧客の円滑な資金調達支援に関する協調・情報交換
- ② ストラクチャードファイナンスなどの金融高度化手法などに関する協調・情報交換

当行は、2015年にシンジケートローンの取り組みを本格化して以来、海外の金融機関および国内の地域金融機関との関係構築に努め、主幹事としてのノウハウを蓄積してきました。2024年における当行の主幹事案件は24件、総額約1,100億円と、着実に実績を積み重ねています。

韓国産業銀行東京支店は、1969年11月に設立された東京事務所を前身とし、1991年10月に開設されました。以来、シンジケートローンを通じてプロジェクトファイナンスや船舶・航空機金融など、カスタマイズされた金融ソリューションを提供しています。また、日本に拠点を置く韓国企業や日本企業、その他多国籍企業とのグローバルネットワークを構築しています。

当行と韓国産業銀行東京支店は、近年の日本の金融政策変更にもなう金利上昇を受けて、国内で組成される主に円建てのシンジケートローンで協調・情報交換をする機会が増加し、2025年3月には、両行の強みと特色を生かしてシンジケートローンの共同組成を初めて実現しました。

当行は今後も、豊富な事例と経験に基づく最先端の専門知識とノウハウ、そして広範なグローバルネットワークを最大限に活用し、海外の金融機関および国内各地の地域金融機関と連携しながら、お客さまの事業支援と日本経済の活性化に貢献してまいります。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

東京スター銀行 広報・サステナビリティ推進室 TEL:03-3586-3111(平日 9:00-17:00)